

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

2019年5月にスタートした“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催。

東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場!

朝11時から約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。

好評
発売中



©Ayako Yamamoto

第37回 2026.5.20(水) 東儀秀樹 (箏篋/笙)

ジュピター、ハナミズキ、夢路まどか
クイーンメドレー、ピアノ即興 ほか

箏篋(ひちりき)：雅楽の主旋律を担う管楽器、人の声に最も近い音色を持つ
笙(しょう)：和音を奏でる雅楽器、天から差す光を象徴する響き



©Yuji Ueno

第38回 2026.7.22(水) 高木竜馬 (ピアノ)

ラフマニノフ：前奏曲「鐘」 op.3-2 ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
グリーグ：ペール・ギント 第1組曲「朝」 op.46-1 ドビュッシー：『ベルガマスク組曲』より 第3曲「月の光」
ショパン：ポロネーズ 第6番 変イ長調 op.53「英雄」
ムソルグスキー：『展覧会の絵』より「カタコンベ」「死せる言葉による死者への呼びかけ」
「バーバ・ヤガー」「キエフの大門」



©Yuji Ueno

第39回 2026.9.16(水) 上野耕平 (サクソフォン)

山田耕筰/山中惇史：赤とんぼ
リムスキー=コルサコフ/網守将平：熊蜂の飛行 ほか



高橋優介
(ピアノ)

©Ayane Shindo

ナビゲーター：八塩圭子(各回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定：3,000円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催：MIYAZAWA & Co. 提携：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス「株式会社明日香」 申込・問合せ：0120-165-115
(有料・定員制・要事前申込) (土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ サンライズプロモーション(チケットの取扱いはありません)
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は MIYAZAWA&Co. 検索 YouTube

チケット取扱

MIYAZAWA&Co.(登録無料) <https://www.funity.jp/tickets/miyazawac/showlist> miyazawa.co. チケット 検索

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ローソンチケット <https://l-tike.com/> イープラス <https://eplus.jp/>

Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert
Recital Salon With Masterpieces

各回の聴きどころ

第37回 2026.5.20(水)

東儀秀樹 (とうぎ ひでき)

シリーズ初登場の楽器「箏」をお楽しみください。雅楽器だけではなく、ピアノ、シンセサイザー、チェロなど様々な楽器をこなす東儀秀樹。誰もが知る、そしてオリジナル曲を楽器の持ち味を生かして演奏します。

第38回 2026.7.22(水)

高木竜馬 (たかぎ りょうま)

「ピアノの森」雨宮修平役のピアノ演奏を担当した高木竜馬が登場。静かな「朝」から壮麗な「キエフの大門」へ。詩情と情熱を行き来する表現力が数々の名曲の物語を鮮やかに浮かび上がらせます。

第39回 2026.9.16(水)

上野耕平 (うえの こうへい)

懐かしい名旋律から超絶技巧まで、サクソフォンの多彩な表情をご堪能ください。上野耕平の歌心と躍動感が「アンセットシス」としても活動する高橋優介のピアノと鮮やかに響き合います。



八塩圭子

(ナビゲーター)

Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター。上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルベスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。

東儀秀樹 (雅楽師)

Hideki Togi (Gagaku)

1959年東京生まれ。東儀家は奈良時代より雅楽を代々伝えてきた楽家の家系。宮内庁楽部在籍中は、箏を主に琵琶、舞、チェロなどを担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演、海外公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年アルバム「東儀秀樹」でデビュー後、日本レコード大賞企画賞等受賞歴多数。古典はもとより、ロック、ジャズ、オーケストラなど、ジャンルを超えたコラボレーションと、雅楽器の持ち味を生かした唯一無二の表現にて雅楽の新たな可能性を切り開き、日本の芸術文化に貢献したとして2024年度文化庁長官特別表彰を受賞。2026年デビュー30周年を迎え、秋以降全国各地でツアー公演を予定。

HP: togihideki.net X: @htogi999

高木竜馬 (ピアノ)

Ryoma Takagi (Piano)

第16回エドヴァルド・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞した他7つの国際コンクールで優勝。オスロフィル、ベルゲンフィル、ウクライナ国立フィル、ウィーン室内管、NHK 交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、東京交響楽団、新日本フィル等のオーケストラと共演。NHK 総合『ピアノの森』では雨宮 修平メインピアニスト役で出演した他、映画『アナログ』やテレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK Eテレ『青のオーケストラ』などメディアや音楽祭への出演多数。2024年デビューアルバムとなる『Metamorphose』をリリースし好評を博す。2026年2月に2ndアルバム『Pictures』をリリース。京都市立芸術大学専任講師に就任し後進の指導にも当たっている。

上野耕平 (サクソフォン)

Kohei Ueno (Saxophone)

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サククス国際コンクール第2位。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとしてNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団 他、国内のほとんどのオーケストラと共演。自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「PANDA Wind Orchestra」として精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に上野耕平ワールドを築き上げてきた。NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。2025年4月16日に6枚目のソロアルバム『eclogue』をリリース。

https://uenokohei.com

2026年度
下半期

チケット
2026年7月末発売予定



第40回
2026年11月4日(水)
沼沢淑音 (ピアノ)



第41回
2027年1月13日(水)
佐川和冴 (ピアノ)



第42回
2027年3月3日(水)
葵トリオ (ピアノ三重奏)

©tetsuya okukawa

©kosuke Atsumi